

宇治田原町都市計画マスタープラン(案)に対するパブリックコメントの実施結果について

■意見募集期間 平成28年10月12日(水)から平成28年10月31日(月)まで

■提出されたご意見 3人 9件

■ご意見の要旨とご意見に対する町の考え方

番号	該当頁等	ご意見の要旨	町の考え方
1	宇治田原山手線関係 全般	国道307号での朝の通勤ラッシュ時の交通渋滞、そして災害時に1本しかない道路の代替道路である宇治田原山手線の早期完成を望みます。	(都)宇治田原山手線は交通渋滞の緩和や災害時の代替機能だけでなく、本町の新しいまちの誘導軸として欠かせない道路ですので、その早期整備に努めてまいります。
2	新庁舎関係 全般	庁舎はその町に住む人々のシンボルの様にも思います。多くの住民の意向を踏まえ、30年50年の計を以て立派な庁舎が出来る様望みます。	新庁舎の建設については、住民の代表で組織しております「庁舎建設委員会」で「基本構想」を策定し、「基本計画」の策定に向け協議しております。今後新庁舎基本設計の策定に関してもしっかり住民の皆様のご意見をお聞きする機会を設けたいと考えております。
3	第3章 まちづくり構想 P51 7-2(5)防災機能としての緑化推進 P65 13-2④火災対策	新庁舎の隣接に公園を設置されるとのことですが、工業団地等での大規模な火災等が発生した場合に備え、自動車等で避難してくる人にも対応できる様に公園を設計して頂きたい。	新庁舎の建設予定地に隣接する都市公園の設置に関しては、今後具体的な計画を策定する予定です。ご提案を参考に検討していきます。
4	第3章 まちづくり構想 P57 10-2(5)医療・福祉施設	当町の人口では眼科や耳鼻科の誘致は実現不可能と思います。	ご提案の新たな医療施設の整備方針については、ご意見を参考に今後関係機関と連携を図り検討していきます。
5	第3章 まちづくり構想 P57 10-2(1)小・中学校	当町の小中一貫について、今後も現在と同程度の人口規模を想定するならば、施設分離型の小中一貫教育が相応しいと考えます。	ご提案の学校施設の整備方針については、ご意見を参考に今後検討していきます。

6	<b>まちづくりのテーマ関係</b>  <b>全般</b>	町活性化を考える時、若い人を如何に定着していける様にするか?の視点が重要になると思います。医療の充実や通学費の補助の拡充、学校ではクラス数を増やさずに補助教員という形でOBを活用、町独自の教育資金の貸付や奨学金の創設を研究してはどうでしょうか。	ご提案の医療、教育等に係る個別施策については、ご意見を参考に今後検討していきます。
7	<b>防災関係</b>  <b>全般</b>	防災に強いまちづくりを考えると、ハード面の施策も必要ですが地域住民の繋がりを強めるソフト面の施策も重要です。また宇治田原町の地形の特質上、土砂崩れや鉄砲水等の対策が大切です。砂防ダム等も必要ですが、可能ならば森林の再生を考える事も大切に思います。またそれに合わせて森林公園として里山や雑木林を再生する事が出来ないでしょうか。	ご提案の防災等に係る個別施策については、ご意見を参考に今後検討していきます。
8	<b>新名神高速道路関係</b>  <b>全般</b>	新名神の開通に合わせて道の駅やPA等を設置して地元産品の販売をはかれば良いと思います。また新名神から排出される排気ガスから宇治田原の自然や人々の生活を守る施策を考える必要があると思います。	本都市計画マスタープランでは、新名神高速道路インターチェンジ周辺においては『茶文化のまちへの玄関拠点』の形成を掲げております。ご提案の施設はこの方針に大変参考になるものと考えております。環境に係るご提案とともに新名神建設事業の進捗を踏まえ今後関係機関と連携を図り検討していきます。
9	<b>新庁舎関係</b>  <b>全般</b>	宇治田原町役場が新しくシビックゾーンと言う所に建設されるそうですが、それに合わせて老人福祉施設のやすらぎ荘も同じ敷地内に出来れば建替えて総合福祉センターにされてはどうでしょうか。	新庁舎の建設については、住民の代表で組織しております「庁舎建設委員会」で「基本構想」を策定し、「基本計画」の策定に向け協議しております。ご提案の件に関しては公共施設等の総合的かつ計画的な管理計画等も踏まえる中で、検討していきます。